

☆検査内容について☆

来院・受付

神経心理学的検査

MMSE テストや物忘れチェックリストの確認

外来

外来看護師より自動血圧計による血圧検査及び採血を行います

検査室

心電図による検査

放射線科

MRI、VSRAD での脳の詳細な検査

会計・昼食（当院でご用意します）
お疲れ様でした。

後日（約1週間後）

結果報告書発送

予約について

- ・白井病院 医療福祉相談課・地域連携室
- ・月曜日～土曜日
- ・午前9時～午後5時
- （祝祭日
年末年始12/31～1/4を除く）
- ・外来受付、事務所へのお問い合わせでもかまいません

電話での予約お申し込みは

072-482-2011 (代)

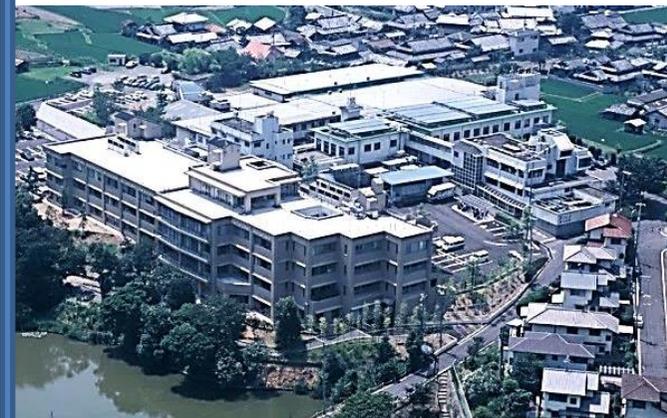
料金について

25,200円 (税込)
(基本料金)

但し、国保加入の方は脳ドックと併用して受診することで、各市町村の脳ドック助成金制度が利用できます。
詳しくは病院担当者までお問い合わせ下さい。

40才以上の方必見！！

もの忘れドックのご案内



医療法人 白卵会
白井病院

〒590-0503 大阪府泉南市新家2776

TEL.072-482-2011 FAX.072-482-2524

<http://www.shiraihp.or.jp>

E-mail:info@shiraihp.or.jp

白井病院もの忘れドックでの検査

当ドックではまずMRIを使い、通常の脳ドック検査にて脳に器質的な異常（出血や梗塞など）がないかどうかチェックする一方、記憶の重要な場所である脳の一部にある**海馬**（認知症ではこの海馬が萎縮してきます）の萎縮度を測定します。次に、医学的に確立された方法である記憶力テスト（ミニメンタルステイトテスト：MMSE）を用い、記憶力・認知力に低下があるかどうか調べます。その他、もの忘れをきたしやすい内臓疾患の有無を見るための採血や心電図も検査します。

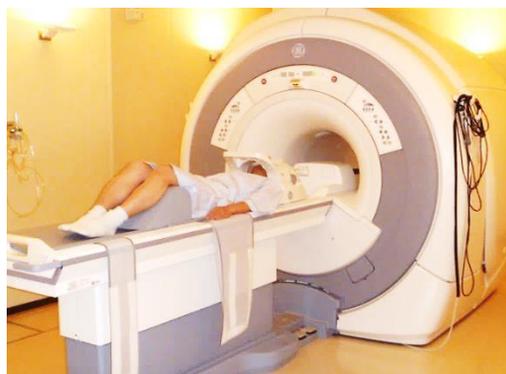
認知症は早期発見により 進行を遅らせることが可能です

一方、最近では、これらのもの忘れ、認知症をできるだけ早く見つけ出し、必要な対処や治療を行えば、認知症の進行を遅らせる、あるいは、ある程度改善させることができるということがわかってきました。

もの忘れドックで正常、又は年齢に伴う通常の物忘れと診断されたら安心していただいていたいわけです。一方、異常（認知機能の低下）と判断されたからといって慌てること無く、必要な対処、手立てを素早く取れば良いわけです。

尚、もの忘れ、認知症の診断は、その人の人生を左右するだけに、医学的にかつ科学的にしっかりと検証された検査法に基づくものでなければなりません。

「もの忘れドック」で認知症を早期発見



GE ヘルスケア・ジャパン (株)
Brivo MR355 1.5 テスラ

『もの忘れドック』は外来診療や通常の検査では発見が難しい認知症の早期発見を目的とした検査です。

もの忘れドックは以下の方法を用います

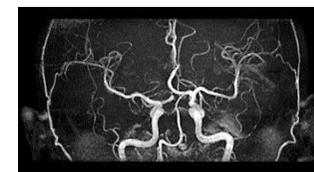
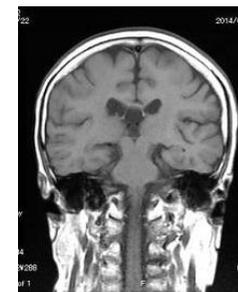
- **MRI**・を用いた通常の脳ドック検査
- 記憶の重要な場所である脳**の海馬**の解析画像による萎縮度の測定（**VSRAD**）
- **認知機能検査**（医学的に確立された記憶力テスト）
- **血液検査**と**心電図**による内臓疾患の検査

もの忘れが『加齢に伴う通常のもの忘れ』なのか、それとも『病的な認知症あるいはその前段階』なのかを総合的に判断します。

※その他、ご希望によりもの忘れだけでなく、健康に関する追加検査も用意致しております。詳しくは、病院担当者にお問い合わせ下さい

MRI 検査

放射線を使わずに磁場と電波を使って体の中を見るため、被ばくが無く安全な画像診断装置です。主に脳卒中や認知症に関わりのある脳血管障害の早期発見などに有用です。



VSRAD

MRの画像情報で受診者の脳画像を標準化し健常者と比較することによって記憶の重要な場所である脳**の海馬(かいば)・海馬傍回(かいばぼうかい)**の萎縮度合いを表示し、早期アルツハイマー一型認知症の診断を行います。



認知機能検査

認知症では、新しく大切なことを覚えることができにくくなります。特にアルツハイマー病ではこれが最も初期に現れます。その後、昔の記憶が失われてゆきます。もの忘れが年齢に伴う通常のもの忘れなのか、それとも対処・治療を必要とする認知症あるいはその前段階なのかを総合的に判断する検査です。